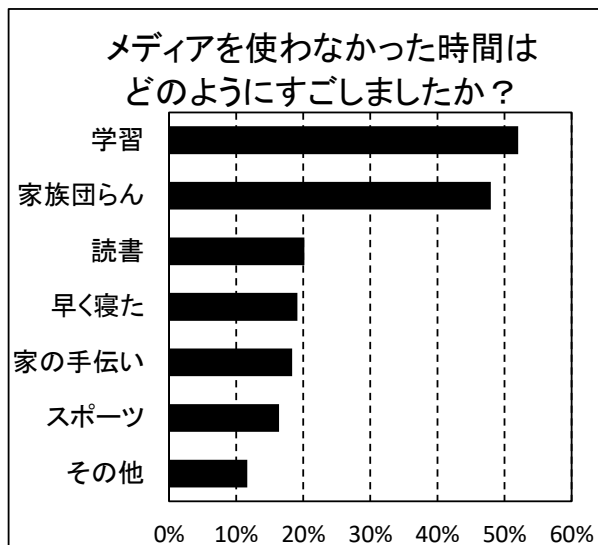
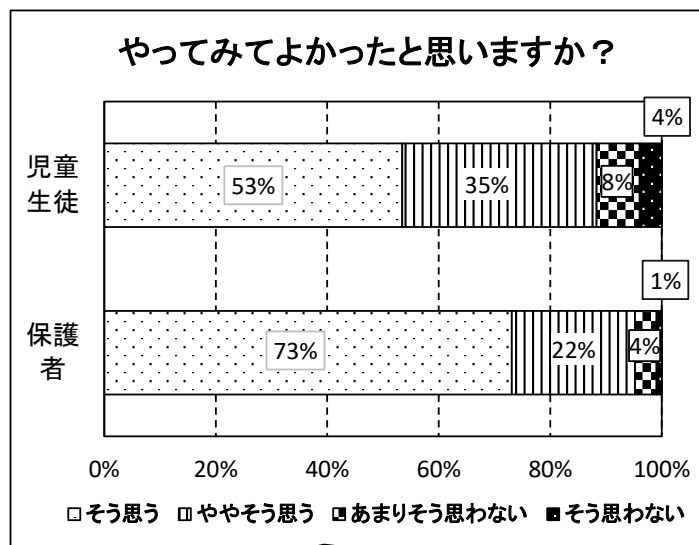


ノーメディアデー取組結果より(一部抜粋)



1学期に実施しました『ノーメディアデー』の結果をお知らせします。



「ノーメディアデーをやってみてよかったと思いますか？」という質問では、児童生徒の88%、保護者の95%が「そう思う・ややそう思う」という回答で、多くが肯定的な意見でした。
 「メディアを使わなかった時間はどのように過ごしましたか？」という質問では、「学習」と「家族団らん」が多く、メディアの使い方を制限することで、勉強や家族とのコミュニケーションの時間がいつもよりも多くとれたことが分かりました。

ノーメディアデーの感想



<北押原小学校>

- テレビやゲームをせすにちがうことするというのは、すごくいいことと気がついた。(3年児童)
- 本を読む時間や家族といる時間が多くなった。(4年児童)
- ふだんあまり家族で遊んだりしなかったけど、久しぶりに家族でゲームをすることができたのでよかった。(6年児童)
- 1日の生活リズムが、身体にも心にも健康的でいいなと思いました。(3年保護者)
- 子供と食事の用意を一緒にしたり会話が増えました。(4年保護者)
- 就寝前までメディアを利用しているとなかなか寝付けない時もあるのですが、落ち着いて寝付けたように思います。翌朝の起床がスムーズだった。(6年保護者)

<みなみ小学校>

- テレビやけいたいを見なかったから、おじいちゃんおばあちゃんとすごせてよかった。(2年児童)
- 9時にねたから、朝6時に目ざましを使わずに自分で起きられた。朝つかれがふきとんだ。(6年児童)
- メディア以外にも楽しい時間がたくさんあるんだなと思いました。たまにこういうのもいいかな。(6年児童)
- いつもより家族での会話も増え、寝る前にお布団で1日あった出来事などいろんな話が出来ました。(1年保護者)
- テレビをみていると、それに集中してしまう為、子どもたちのコミュニケーションが薄くなってしまう。メディアがないことで、相手の顔を見てコミュニケーションが取れ、とても効果的だと実感した。(4年保護者)
- ゲームをしていることで部屋に閉じこもり、体も動かない。体を動かし外の日をあびて遊ぶことが子どもにとっては大切だと思います。また、このような機会を作りたいと思います。(5年保護者)

<北押原中学校>

- 学習に集中して取り組めた。(1年生徒)
- いつもより睡眠時間が確保され、授業に集中できた。(2年生徒)
- 家族と会話をしてたくさん笑うことができて、とても気持ちが満たされた。(3年生徒)
- 今まで家族でくだらない話で盛り上がることはありましたが、今日ほどたくさん笑えたのは久しぶりでした。子どもが大きくなると会話の時間が減ると言われますが、時々こんなふうに話せたらなと思いました。(1年保護者)
- 日常生活の中でのメディアを占める割合がとても多いと気付かされるよいきっかけとなり、今後の意識が変わってくるかと思うのでよかった。(2年保護者)
- 家族で決めたルールを再確認するよい機会となった。(3年保護者)

